

## 堺区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
堺区防災サポーター実践プログラム「親子防災キャンプ」		堺区役所自治推進課			
事業目的	事業内容	活動指標	R3		
「防災士資格取得促進事業」により、防災士資格を取得した堺区防災サポーターの実践の場として、親子防災キャンプを実施。この取り組みにより、小学生・中学生の親、堺区防災サポーターを地域防災活動に導き、地域の防災力向上を図る。	① 堺区防災サポーター実践プログラムとして、「親子防災キャンプ」が開催されるまでに1回の研修及び2回の話し合いを行う。 ② 広報、ホームページで親子を募集し、一時避難所のテント設置、炊き出し等を想定した「親子防災キャンプ」を行う。 ③ 親子防災キャンプに参加した親子が、開催内容を振り返り、防災に興味を持ち、防災について話し合うことで防災力の向上を図る。 ④ 堺区防災サポーターが体験内容を自ら考え、実践の場を提供することにより、災害時における自助、共助を考え、地域の防災力の向上を図る	参加者数(親子)(人)	14		
		参加者数(防災サポーター)(人)	17		
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
◎ 「防災士資格取得促進事業」により、防災士資格を取得した堺区防災サポーターの実践の場である、小学生・中学生の親子防災キャンプを実施。この取り組みにより、若手防災士である堺区防災サポーターを地域防災活動に導き、地域の防災力向上を図る。	◎ 「親子防災キャンプ」に参加する親子、堺区防災サポーター、行政が合同で取り組むことにより、地域の防災力の向上を図る。	◎ 行政主導ではなく、堺区防災サポーターが「親子防災キャンプ」の内容を検討段階から参加している。このような取組は、防災においては堺区初の試みである。	○	防災士資格取得促進事業を活用することで、事業に参加する親子だけでなく、堺区防災サポーターの育成も同時に行うことができる。	
⑤自立発展性	総合評価				
○ 「親子防災キャンプ」に参加した堺区防災サポーター、親子は若年層の視点で防災を考える力を高めることができ、地域防災力の向上につながるが、区が地域での人材育成の支援を継続的に行うことは必要である。	◎	初めての試みであったが、堺区防災サポーターが検討した内容については、アンケート結果から非常に良い評価を得ている。特に火起こし、テント設置など今まで体験したことがない親子が多く、防災キャンプの内容を家族で話し合い防災力を高めるきっかけになっている。本事業実施による想定効果である家庭内での防災力の向上や地域防災力の向上につながる事ができている。			
今後の方向性(課題、改善提案等)					
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> <span style="font-size: 10px; margin: 0 5px;">拡充 継続 見直し 廃止</span> </div>	堺区防災サポーターが中心になり、自ら内容を検討することでサポーターの防災知識が向上し、人材育成を行うことができた。今後も継続して堺区防災士資格取得補助金を活用し、堺区防災サポーターの量と質双方を高めることで地域の防災力の向上につながると思う。 本事業はR4年度より堺区防災推進室へ移管。				